

日本国憲法の誕生



[日本国憲法の誕生_下载链接1](#)

著者:古関 彰一

出版者:岩波書店

出版时间:2017-4-15

装帧:文庫

isbn:9784006003616

現憲法制定過程で何が起きたか。第九条制定の背景にはいかなる事情が存在していたか。「平和国家」構想の基点はどこにあったか。GHQ側、日本側の動向を徹底的に解明して定評ある必読書が、新資料に基づく知見によって、さらに充実。「憲法改正」問題が課題になるなか、戦後の平和主義の原点を再照射する論点も明確にした改訂版。

作者介绍:

古関/彰一

1943年東京都生まれ。早稲田大学大学院法学研究科修士課程修了。獨協大学名誉教授、和光学園理事長。専攻=憲政史。日本国憲法制定過程に関する研究をはじめとして、憲法の平和主義の軌跡を講和条約、安保条約との関わりで明らかにしてきた

目录:「玉碎」から「平和国家」へ
 最初の憲法改正案
 民権思想の復権
 明治憲法の評価をめぐって
 GHQ案の基本設計
 GHQ案―「戦争の放棄」の深層
 GHQ案の天皇・人権・地方自治条項
 第二の「敗戦」
 日本化への苦闘
 草案要綱の発表へ
 東京帝国大学「憲法研究委員会」の役割
 米国政府对マッカーサー
 帝国議会での修正
 「芦田修正」の残映
 「押しつけ」が残したもの
 みじかい春から七〇年
 ・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[日本国憲法の誕生_ダウンロード1](#)

标签

日本史

日本

思想史

法学

日本政治

战后

宪政

历史

评论

実にすばらしい。「押しつけ」憲法論の裏を明かにするばかりでなく、人民主権と平和憲法の理念がいくら紆余曲折を経てようやく確立されてきたかを詳しく解明している

[日本国憲法の誕生 下载链接1](#)

书评

[日本国憲法の誕生 下载链接1](#)